

円安進行。米国は米長期金利の低下が好感され上昇

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

引けにかけて下げ幅を縮小

昨日の東京市場では、米国市場でハイテク株が売られた流れが嫌気されて日経平均は、一時2万7300円割れの水準にまで下落したものの、引けにかけて徐々に値を戻し、終値は前日比▼196円(▼0.7%)の2万7430円で終えた。業種別騰落率では、保険(前日比+1.4%)、不動産(同+0.8%)が上昇率の上位、海運(同▼7.2%)、鉱業(▼2.7%)、石油(同▼1.8%)が下位であった。為替市場では、ドル円は円安が進み、一時は1ドル144円台の円安をつけた。個別銘柄では、円安による業績の押し上げ期待から、三菱自動車(前日比+3.6%)、SUBARU(同+3.3%)、マツダ(同+2.4%)、日産自動車(同+2.4%)など自動車株が買われ、金利上昇への思惑から、東京海上HD(同+2.4%)など保険株が高い。一方で、景気減速によって今年後半のコンテナ需要は通常水準に戻る可能性が高いとの報道が嫌気され、日本郵船(前日比▼7.9%)、商船三井(同▼7.0%)、川崎汽船(同▼6.1%)など船株が安い。

NY ダウ、ナスダックともに上昇

現地7日の米国市場では、発表されたベージュブック(米地区連銀経済報告)にて、一部地域で物価上昇が和らいでいるとの報告や原油価格の急落、金利下落などが好感されて、NYダウは前日比+435ドル(+1.3%)の3万1581ドル、ナスダックは同+246ポイント(+2.1%)の1万1791ポイントで終えた。個別銘柄では、22年7-9月期の売上高見通しの上方修正を発表したユナイテッドエアーラインズが前日比+5.5%の大幅高、GM(前日比+3.6%)、フォード(同+2.6%)、テスラ(同+3.3%)などの自動車株やツイッター(同+6.6%)、アマゾン(同+2.6%)、アルファベット(同+2.4%)などのIT銘柄、ウォルマート(同+2.5%)、コストコ(同+2.0%)など小売りの一角が高い。一方で、原油安が嫌気され、エクソンモービル(前日比▼0.8%)、シェブロン(同▼1.2%)などエネルギー銘柄が安い。WTI原油先物は、世界経済の景気減速への懸念から、前日比▼5.6%の81.94ドルと急落、米10年債利回りは前日比▼0.09%の3.26%で終えた。

今日の予定

今朝のシカゴ日経平均先物は、大証比+250円の2万7710円で終えた。今朝のドル円は、1ドル143.70円程度(7時現在)で推移している。今日は、国内では4-6月のGDP(改定値)、海外では米エネルギー省の石油在庫統計(週間)、エバンズ米シカゴ連銀総裁が討議に参加、などが予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/9/7 現在

日経平均	2万7430円
プライム売買代金	2兆7522億円
プライム時価総額	688兆8967億円
日経平均予想PER	12.5倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.5%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

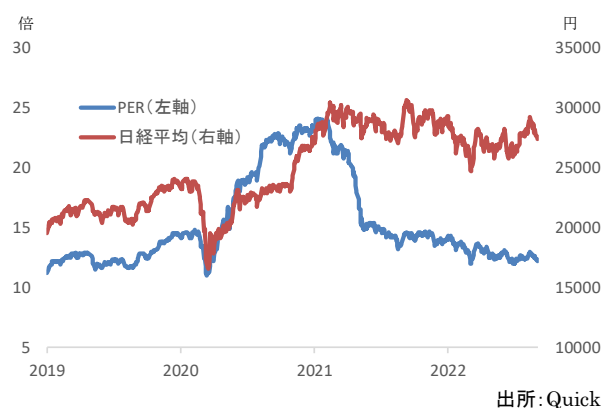
国内株式売買代金ランキング

2022/9/7 現在

	株価前日比
1 日本郵船	▼7.9%
2 レーザーテック	▼1.5%
3 商船三井	▼7.0%
4 WSCOPE	▼0.9%
5 ソフトバンクグループ	▼2.0%
6 東京エレクトロン	▼2.6%
7 川崎汽船	▼6.1%
8 三菱UFJFG	▼0.9%
9 ファーストリテイリング	0.8%
10 ソニーグループ	▼2.3%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

